

くにたち

日本は春夏秋冬といった季節毎に異なる情緒ある四季を持ち、世界的にみれば恵まれた環境下にあるといえます。一方で、それぞれの季節で自然の脅威を知らされることも時としてあります。冬の豪雪、梅雨末期の集中豪雨、夏の雷を伴うゲリラ雨、秋の台風、強風や地震は四季を問わず経験し、読者も自然のもたらす脅威に恐怖を感じたことが一度はあると思います。特に今年の夏は日本全国で記録的な短時間豪雨を観測し、犠牲になられた方もおられます。

こうした自然の脅威は、必ずしも頻繁に経験する事ではないため、年月の経過とともに忘れ去られることがしばしばあります。「天災は忘れた頃にやってくる」という有名な警句はこれを端的に表現しています。物理学者の寺田寅彦の警句として知られていますが、寺田寅彦の弟子であった中谷宇吉郎が寺田寅彦の言葉として紹介したのが始めという説が有力のようです。この意味は、読者それぞれ理解のしかたが異なると思いますが、「油断していると災害に見舞われる」といった精神論はもちろん、物理学者として「災害をもたらすような異常な気象現象は前の災害のことを忘れてしまうほど比較的長い周期で発生する」という、確率論的な意味を含めて表現したとも理解できます。

しかし、最近の災害は、事の大小はあるものの、前回のことを忘れてしまうほどの周期ではなく、災害の完全復旧が済まないうちに次の災害が発生しているように感じませんか？これも地球規模の気候変動が原因の一つかも知れません。

今月号は、自然災害に対する鉄道の備えを特集しました。自然の脅威は凄まじく、これをコントロールすることができないのは明白です。しかし、自然現象を良く理解したうえで、鉄道の分野に限らずそれぞれの分野で、そして、一人ひとりが減災に向けた努力をすることが必要といえます。(S. T.)

■ 11月号の訂正とお詫び

箇所		誤	正
P.38, 図2(a)のスイッチングパターン下側の2つ	左下	S1, S2 : ON S3, S4 : OFF	S1, S3 : ON S2, S4 : OFF (正半周期0電圧出力)
	右下	S1, S2 : ON S3, S4 : OFF	S3, S2 : ON S1, S4 : OFF (負半周期負電圧出力)

■ 監修責任者

内田雅夫

■ 編集責任者

高井秀之

■ 企画・校閲

中島 強, 坂本義雄, 辰巳光正, 佐藤和敏, 西堀典幸, 織田安朝, 武居 泰, 福谷隆宏, 柳川秀明, 杉山友康, 佐溝昌彦, 福村直登, 土屋広志, 鈴木昌弘, 澤 貢, 清野 寛, 廣瀬道雄

■ 編集・出版

財団法人 研友社

次号 ■ 平成21年1月号 ■ 予告

特集：鉄道を支える
小さなもの

インターネットのホームページで、様々な最先端の鉄道技術の紹介や関連する情報を提供しています。

■ 鉄道総研アドレス

http://www.rtri.or.jp/index_J.html

■ 研友社アドレス

<http://www.kenf.or.jp>

■ 記事に関するお問い合わせ先

総務部 広報 電話 042-573-7219

鉄道事業各社の 業務運営に供する



定価610円
(送料84円)
年間購読料7,320円
(定価は消費税込)

■ 12月号主要目次 ■

特集：鉄道文化振興

- ～歴史的車両や建造物の保存・活用～ J R 旅客 5 社、J R 貨物グループ企業の躍進：電気工事業 J R 各社グループ会社
- コメンタリー：山陽・九州直通用新幹線電車（量産先行車）の概要 J R 西日本・J R 九州
- 視点：観光庁の発足について 国土交通省

発行所 (株)交通新聞社

〒102-0083 東京都千代田区麹町6-6
麹町東急ビル

ご購入お申込みは販売部まで

TEL NTT ☎ 0120(008)816 FAX NTT ☎ 0120(456)484
JR (051)5109 JR (051)3596